

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2017年10月号参照）。

でん粉の需給見通し

【平成28でん粉年度（見込み）】

需要量：268万2000トン（前年度比0.9%増）

供給量：269万1000トン（同0.04%増）

【平成29でん粉年度（見通し）】

需要量：269万7000トン（同0.6%増）

供給量：270万8000トン（同0.6%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		27でん粉年度 （実績）	28でん粉年度 （見込み）			29でん粉年度 （見通し）			
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,754	832	938	1,770	831	952	1,783	
	化工でん粉	336	171	169	340	173	172	345	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	568	277	295	571	274	295	568	
	合計	2,658			2,682			2,697	
供給	前年度繰り越し	42			32			9	
	国産いもでん粉（生産量）	223	190	—	190	223	—	223	
		かんしょでん粉	35	39	—	39	38	—	38
		ばれいしょでん粉	188	151	—	151	185	—	185
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,273	1,084	1,214	2,298	1,078	1,217	2,295
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	128	68	76	143	73	74	147
	輸入でん粉（その他用）	7	5	6	11	8	9	17	
	小麦でん粉	17	9	8	17	9	8	17	
	合計	2,690			2,691			2,708	
次年度繰り越し	32			9			11		

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			29年10月～30年3月 (見通し)			30年4月～9月 (見通し)			29でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	12	15	27	12	15	27	23	30	53
		化工でん粉	2	16	18	1	18	18	3	34	36
		その他	6	22	28	6	22	28	12	44	56
		小計	19	52	72	19	55	73	38	107	145
	その他の用途	0	38	38	0	37	37	0	75	75	
	計	19	91	110	19	92	110	38	182	220	
供給	前期からの繰り越し	4	4	9	23	98	121	4	4	9	
	生産量	38	185	223	0	0	0	38	185	223	
	計	42	189	231	23	98	121	42	189	231	
次期への繰り越し			23	98	121	4	7	11	4	7	11

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

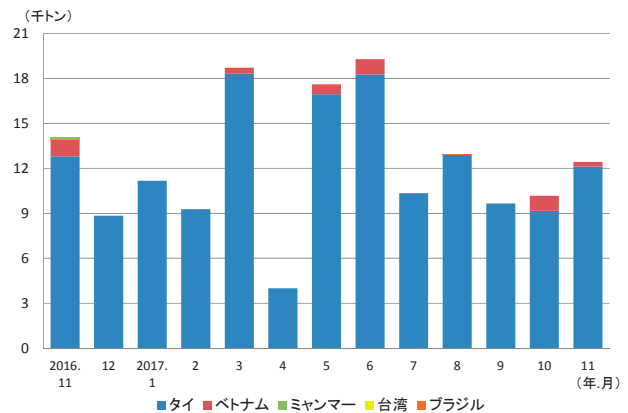
11月の輸入量は前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2017年11月のタピオカでん粉の輸入量は、1万2425トン（前年同月比11.7%減、前月比22.2%増）と、前月から大幅に増加した（図1）。

輸入先国はタイおよびベトナムで、輸入量は次の通りであった。

タイ 1万2116トン
 （前年同月比5.3%減、前月比32.2%増）
 ベトナム 309トン
 （同72.3%減、同69.2%減）

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

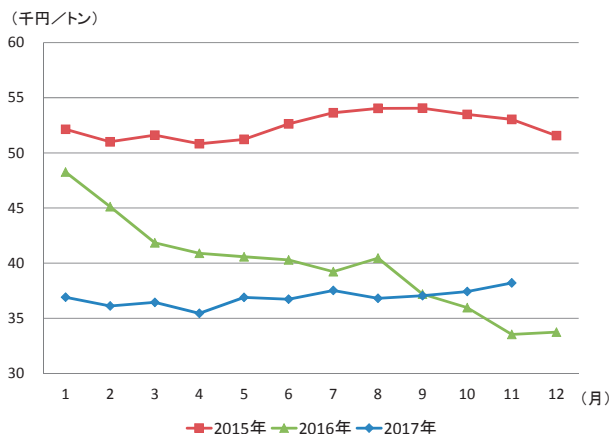
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

2017年11月の1トン当たりの輸入価格は、3万8198円（前年同月比13.9%高、前月比2.1%高）と、前年同月からかなり大きく上昇した（図2）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ 3万8160円
 （前年同月比15.7%高、前月比2.1%高）
 ベトナム 3万9677円
 （同2.0%高、同4.3%高）

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090

【サゴでん粉の輸入動向】

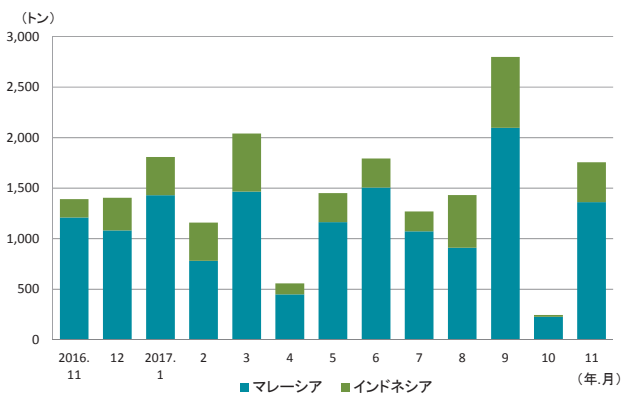
11月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2017年11月のサゴでん粉の輸入量は、1757トン（前年同月比26.3%増、前月比7.1倍）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図3）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアで、国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1361トン
	（前年同月比12.4%増、前月比6.0倍）
インドネシア	396トン
	（同2.2倍、同22.0倍）

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



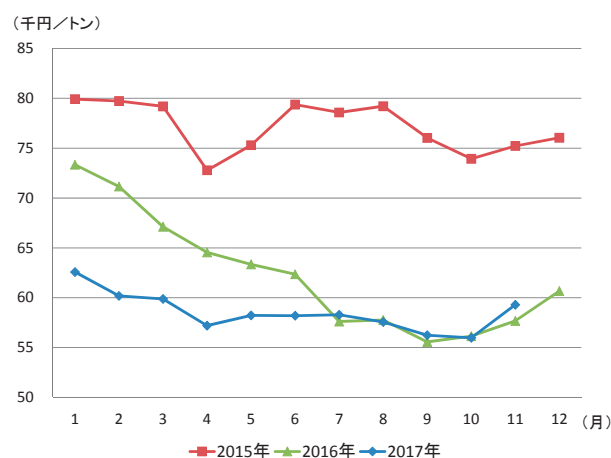
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-019

2017年11月の1トン当たりの輸入価格は、5万9298円（前年同月比2.8%高、前月比5.9%高）と、前月からやや増加した（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	5万9284円
	（前年同月比3.1%高、前月比5.9%高）
インドネシア	5万9346円
	（同1.1%高、同6.5%高）

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-019

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

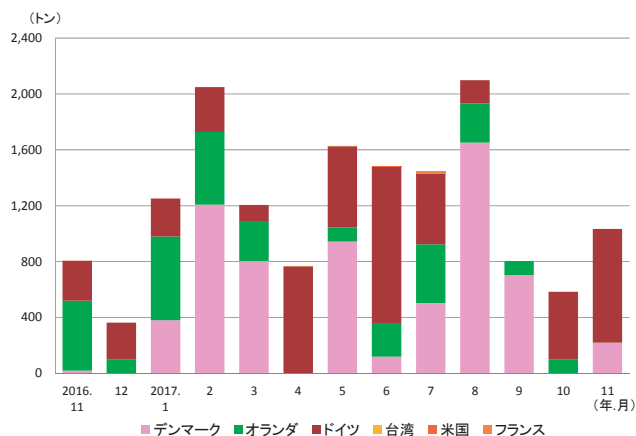
11月の輸入量は前年同月および前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2017年11月のばれいしょでん粉の輸入量は、1051トン（前年同月比30.2%増、前月比80.0%増）と、前年同月および前月から大幅に増加した（図5）。

輸入先国はドイツ、デンマークおよびフランスの3カ国で、国別の輸入量は次の通りであった。

ドイツ	814トン
	（前年同月比2.9倍、前月比68.2%増）
デンマーク	220トン
	（同11.0倍、前月輸入実績なし）
フランス	17トン
	（前年同月および前月輸入実績なし）

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

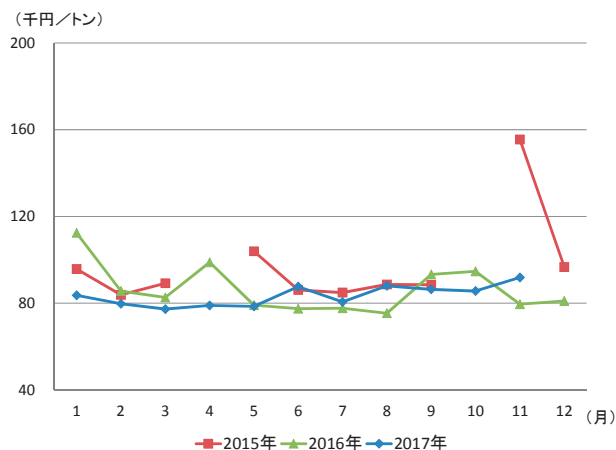
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090

2017年11月の1トン当たりの輸入価格は、9万1871円（前年同月比15.5%高、前月比7.3%高）と、前年同月からかなり大きく上昇した（図6）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

ドイツ	9万2779円
	（前年同月比5.8%高、前月比8.3%高）
デンマーク	8万9173円
	（同0.4%高、前月輸入実績なし）
フランス	8万3294円
	（前年同月および前月輸入実績なし）

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090

注2：2015年4、10月のばれいしょでん粉については、輸入量がわずかだったため、価格の推移を見るのに適当ではないことから、グラフへの記載は省略する。

2015年4月：輸入量4トン、1トン当たり50万円

10月：同2トン、同98万円

【でん粉誘導体の輸入動向】

11月の輸入量は前月から大幅に減少

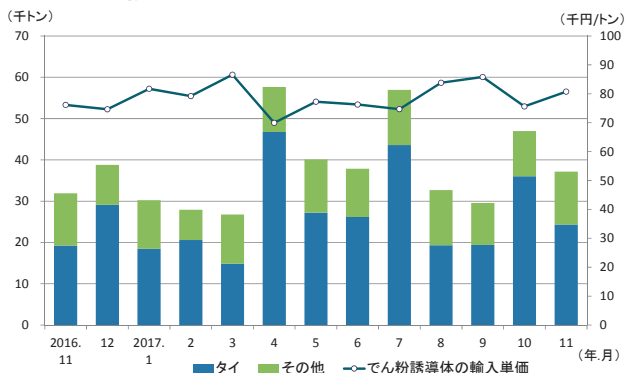
財務省「貿易統計」によると、2017年11月のでん粉誘導体の輸入量は、3万7157トン（前年同月比16.5%増、前月比20.9%減）と、前月から大幅に減少した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先国は18カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いで中国、フランスとなっている。

タイ	2万4355トン（シェア65.5%）
中国	2633トン（同7.1%）
フランス	1811トン（同4.9%）
ベトナム	1790トン（同4.8%）
豪州	1375トン（同3.7%）

2017年11月の1トン当たりの輸入価格は、8万775円（前年同月比6.1%高、前月比6.8%高）と、前年同月および前月からかなりの程度上昇した。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

11月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2017年11月のデキストリンの輸入量は、737トン（前年同月比48.9%減、前月比54.1%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図8）。

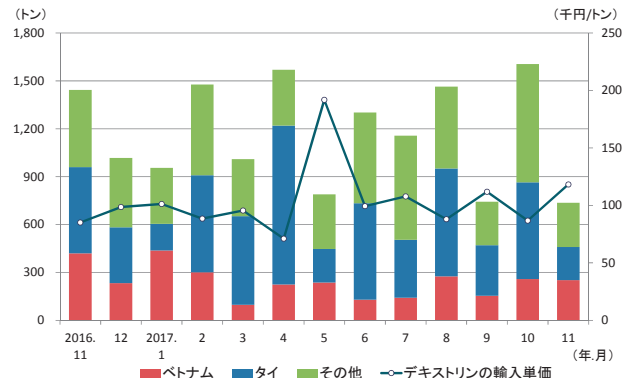
デキストリンの輸入先国は8カ国で、デキストリンの輸入量は、上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、ベトナムが輸入量の約3割を占め、次いでタイ、ベルギーとなっている。

ベトナム	252トン（シェア34.2%）
タイ	208トン（同28.2%）
ベルギー	78トン（同10.6%）
米国	71トン（同9.6%）
中国	57トン（同7.7%）

2017年11月の1トン当たりの輸入価格は、11万8188円（前年同月比38.8%高、前月比36.2%高）と、前年同月および前月から大幅に上昇した。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

11月の輸入量は前月からかなり大きく増加

財務省「貿易統計」によると、2017年11月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、27万5419トン（前年同月比3.5%減、前月比11.7%増）となり、前月からかなり大きく増加した（図9）。

輸入先国は米国、南アフリカおよびブラジルの3カ国で、輸入量は次の通りであった。

米国	18万5052トン
	（前年同月比26.9%減、前月比13.3%減）
南アフリカ	5万8259トン
	（前年同月輸入実績なし、同75.2%増）
ブラジル	3万2108トン
	（前年同月比0.3%増、前月輸入実績なし）

2017年11月の1トン当たりの輸入価格は、2万2365円（前年同月比5.5%高、前月比0.5%高）と、前年同月からやや上昇した。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

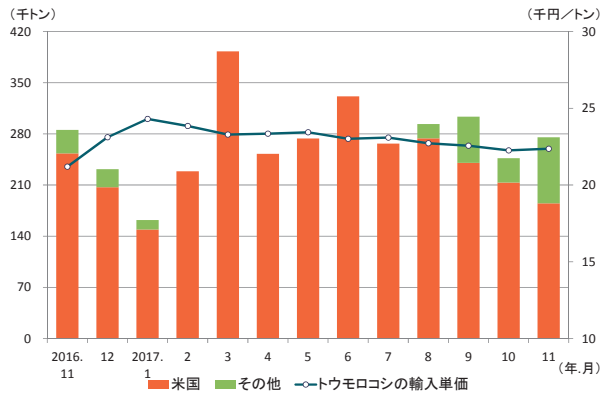
米国	2万2975円
	（前年同月比8.2%高、前月比2.1%高）
南アフリカ	2万1389円
	（前年同月輸入実績なし、同3.3%高）

ブラジル

2万624円

(前年同月比1.1%減、前月輸入実績なし)

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量
および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1005.90-091